



# ネットめばえ



発行：公益財団法人兵庫県生きがい創造協会 西播磨文化会館内 西播磨生活創造プラザ  
〒679-4311 たつの市新宮町宮内 458-7 URL: <http://nishiharimabunka.jp>

## 平成29年度県民交流広場事業実施地区の交流会

～紙すき体験・鎧かぶと試着体験&実践発表・講演会～

2月27日(火)午前10時30分より西播磨文化会館にて、平成29年度「県民交流広場事業実施地区の交流会」が開催された。

今回は、実施地区の体験コーナーもあり多くの参加者で賑わい交流を深めた。

### 1 紙すき体験(佐用町石井地域づくり協議会)

昨年度この交流会で実践発表をされた石井地区の三椏みつまたを使った和紙づくり体験コーナーがあり、協議会の方々の指導であつという間に「はがきと色紙」サイズの和紙を漉くことができた。紙すきができる状態にするまでには、三椏の木の手入れや伐採、保存そして紙にするまでの工程など、種々の作業があるとのことだ。何事も次世代へつないでいくことが大切と活動をされている。地域の特産を活かした活動と期待されている。



紙すき体験

### 2 鎧かぶと試着体験(上郡町赤松地区村づくり推進委員会)

手づくりの鎧かぶとが各地で有名になっている昨今、今回は赤松地区の試着体験に参加した。会場は鎧かぶとがズラリと並び戦国時代にタイムスリップしたようだった。着付けの方のどうぞと言う声に鎧かぶとの試着完了。

昔の人は「いざ!出陣」に合わせ一人で着ていたのだろうかと一つの武具の付け方が気になった。のぼりの横で記念撮影。赤松円心(則村)参上!そううまくいかなかったが、一つの時代に思いを寄せるひと時となった。

### 3 実践発表と講演会

赤松地区村づくり推進委員会会長の古正好晴氏が、地域の豊かな歴史と観光資源を孫の世代にまで!と手づくり鎧かぶと事業の事例と魅力を紹介された。



鎧かぶと試着体験



山本三千氏による講演

「目指せ!手づくり甲冑日本一の町」と意欲的に取り組まれている。

「県民交流広場の成功事例に学ぶ—継続的な活動の課題と工夫—」と題してNPO法人人と地域の活動応援団ぽっかぽか理事長の山本三千氏より講演があった。

自ら取り組まれている「ぽっかぽかひろば」10周年のあゆみと活動内容を通して超高齢者社会を迎えるにあたり、今取り組んでいかないと仲間を増やせない。危機感を持ち若い方と一緒にするという課題意識を持ってほしいと話された。

【取材・文責：西村光代】



赤松地区の実践発表